

平成29年度 事務事業評価調書

1. 事業内容

事務事業名		監査委員室運営事業		グループ・担当名	監査委員室事務局監査担当	
総合計画	基本目標	00		評価者名		
	施策(大)	00		予算科目	款	02 総務費
	施策(中)	00			項	06 監査委員費
	施策(小)	00			目	01 監査委員費
	00		大事業		01 監査事務	
事業期間	終期未定					
要求区分	継続		マニフェスト	-		
根拠法令等	(地方自治法第195条第1項) (美幌町監査委員室規程第1条)				経費区分	-
事業概要	監査委員室事務局の運営に要する経費					
事業目的	町の財政事務、経営管理及び事務事業の執行について、適正化、合理化、効率化に努める。					
事業の対象	町					
実施結果	【実施結果】 各種監査報告書の作成、出納検査報告書の作成、監査事務補助職員研修会等出席					
現状と課題	【現状と課題】 地方自治法に基づき適正に事務処理を行っている。					
事業進捗度	1 達成できた	進捗度3又は4の理由	-	左の具体的な内容		

2. 年度別事業費

(単位：千円)

	平成27年度決算	平成28年度決算	平成29年度予算	平成29年度決算	平成30年度予算	平成31年度予算
事業費 (千円)	48	74	70	66	85	0
国支出金	-	-	-	-	0	-
道支出金	-	-	-	-	0	-
地方債	-	-	-	-	0	-
その他	-	-	-	-	0	-
一般財源	48	74	70	66	85	0
人件費 (千円)	0	0	0	0	0	0
(1人当たり給与費 千円) (人工)	0	0	0	0	0	0
計 (事業費+人件費) (千円)	48	74	70	66	85	0

(見込値)

3. 評価

指標名			単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
指標1	決算審査、定期監査、出納検査の実施率	目標	%		100	100		
		実績	%	100	100	100		
		達成率	%					
指標2		目標						
		実績						
		達成率	%					
指標3		目標						
		実績						
		達成率	%					
項目	評価の視点	評価	理由					
妥当性	目的や現状及び課題から、町で、今やるべきかどうかを評価する。	妥当	地方自治法に基づいて監査を行っている。					
有効性	目標達成度から、手段や対象等が適切かどうかを評価する。	高い	監査によって、行政財務事務の適正な執行が行われる。					
効率性	費用と成果のバランスはとれているか、現行の経費は適正かを評価する。	高い	毎年度計画的に、監査を実施している。					
次年度の取組の方向性・改善内容	事業	○ 拡充 ● 現状維持 ○ 縮小 ○ 休止・廃止 法令に基づき監査を実施していく。					評価結果	
	予算	○ 拡充 ● 現状維持 ○ 縮小 ○ 皆減 監査委員の研修機会の拡充が必要である。			予算反映額 (概算)	0千円		改善
今後の改善点	監査委員の資質や制度改正等の情報収集のため、研修機会の拡充が必要。							